

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会

## 1. 法人運営事業

### (1) 社協会費

種 別	会 員 数	会 費 額	備 考
普通会員	20,611世帯	10,597,400円	
特別会員	468事業所等	2,152,000円	411事業所 57世帯
施設会員	20施設	86,000円	
合 計		12,835,400円	

### (2) 理事会の開催状況

(定数 理事15名、監事2名)

期 日	場 所	出席者数	議 事 内 容
第1回 26. 5. 15 (木)	健康長寿センター	15人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任</li> <li>・事務局規程の一部改正</li> <li>・平成25年度事業報告の認定</li> <li>・平成25年度一般会計及び特別会計決算の認定</li> </ul>
第2回 27. 3. 20 (金)	健康長寿センター (保健センター)	15人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任</li> <li>・経理規程の一部改正</li> <li>・事務局規程の一部改正</li> <li>・職員就業規程の一部改正</li> <li>・臨時職員就業規程の一部改正</li> <li>・育児・介護休業等に関する規程の一部改正</li> <li>・職員給与規程の一部改正</li> <li>・嘱託職員就業規程の一部改正</li> <li>・臨時訪問介護員私有車業務使用管理規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「心の里」指定生活介護事業運営規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「心の里」指定就労継続支援（B型）事業運営規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「つくし」指定就労継続支援（B型）事業運営規程の一部改正</li> <li>・平成26年度補正予算（第1号）</li> <li>・平成27年事業計画</li> <li>・平成27年度予算</li> <li>・決裁規程の一部改正の報告</li> </ul>

(3) 評議員会の開催状況  
(定数 31名)

期 日	場 所	出席者数	議 事 内 容
第1回 26. 5. 26 (月)	いきいきふれあい センター	24人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員（理事）の選任</li> <li>・事務局規程の一部改正</li> <li>・嘱託職員就業規程の一部改正</li> <li>・平成25年度事業報告の承認</li> <li>・平成25年度一般会計及び特別会計決算の承認</li> </ul>
第2回 27. 3. 26 (木)	健康長寿センター	23人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員（理事・監事）の任期満了に伴う選任</li> <li>・経理規程の一部改正</li> <li>・事務局規程の一部改正</li> <li>・職員就業規程の一部改正</li> <li>・臨時職員就業規程の一部改正</li> <li>・育児・介護休業等に関する規程の一部改正</li> <li>・職員給与規程の一部改正</li> <li>・嘱託職員就業規程の一部改正</li> <li>・臨時訪問介護員私有車業務使用管理規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「心の里」指定生活介護事業運営規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「心の里」指定就労継続支援（B型）事業運営規程の一部改正</li> <li>・多機能型事業所「つくし」指定就労継続支援（B型）事業運営規程の一部改正</li> <li>・平成26年度補正予算（第1号）</li> <li>・平成27年度事業計画</li> <li>・平成27年度予算</li> <li>・決裁規程の一部改正の報告</li> </ul>

(4) 基金運営委員会

期 日	場 所	出席者数	内 容
26. 5. 23 (金)	健康長寿センター	6人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉基金等の運用状況</li> <li>・地域福祉活動補助事業の認定審査</li> </ul>

(5) 社会福祉大会

期 日	場 所	参加者数	内 容
27. 1. 31 (土)	黒磯文化会館	442人	第1部 式典（表彰等 31団体 93人） 第2部 講話&落語 落語家 金原亭 馬生 さん

(6) 社協だよりの発行

年6回発行（NO. 45～50号） 34,000部×6回  
発行月 4、6、8、10、12、2月

(7) 福祉バスの運行

運行回数 28回 (行き先: 市内5、県内20、県外3)  
 利用延人数 438人  
 運転業務 登録 3名

(8) 寄付金の受け入れ状況

区 分		件 数	金 額 等
福祉基金		123	2,307,763円
善意銀行	金 品	6	368,399円
	物 品	95	タオルなど
交通遺児基金		18	708,400円
施設整備等寄付金	物 品	2	車輛2台

2. 地域福祉事業

(1) 地域支援員配置事業

地域支援員を配置し、自治会等が主体となって進める小地域福祉活動を支援した。

(2) 地域福祉活動補助事業

①地域福祉事業

・交付団体数 74団体 136事業  
 ・補助交付額 6,457,000円

②ボランティア活動振興事業

・交付団体数 13団体 18事業  
 ・補助交付額 567,000円

(3) 福祉協力店事業

地域福祉活動を積極的に推進している事業所等を福祉協力店として登録し、地域福祉活動の拠点づくりを進めた。

・登録件数 74件

(4) マスコットキャラクター「こころまる」

・参加イベント 開こん記念祭、高齢者のスポーツ大会、ふれあい広場  
 福祉まつり、栃木県民の日、与一くんの誕生会など10回

・着ぐるみ貸し出し 6回

(5) 給食(配食)サービス事業

支 所	事業種別	実 施 日	利用者	ボランティア数	延べ配食数
本 所	市委託事業	毎週火・金曜日 (102回)	7.6人	配送 23人	5,587食
黒 磯	自主事業	毎週火・金曜日 (98回)	5.8人	調理150人 配送 46人	4,011食

・会食会の実施 本所 平成26年10月24日(金) 参加者53人  
 黒磯 平成26年 6月27日(金) 参加者59人  
 黒磯 平成26年10月28日(火) 参加者64人

(6) おもちゃ図書館の開設

・開設日 毎月第2、第4土曜日の13時30分~16時  
 ・場 所 いきいきふれあいセンター「おもちゃルーム」  
 ・利用者 延べ163人

(7) 高齢者支援事業

①車いす貸出事業

・車いす 202台 (本所: 105台、黒磯支所: 96台、塩原支所: 1台)

②車輛貸出事業

・車いす乗降車 173件

③シルバー作品文化祭の開催

・実施日 平成26年11月22日(土)～23日(日)、10:00～15:00

・場所 健康長寿センター

・出品者数及び作品数 243人、337点

④高齢者趣味の教室

・開講式 平成26年4月17日(木)

・閉講式 平成27年1月29日(木)

教室名	受講者数	開催回数
陶芸	10人	各教室 18回
宝石研磨	10人	
七宝焼	8人	
レザークラフト	10人	
絵手紙	10人	
着付け	10人	
計	58人	

(8) ふれあい相談事業

①心配ごと相談

項目	西那須野	黒磯	塩原
実施日	毎月第2・第4火曜日 13:00～15:00(24回)	毎月第1・第3月曜日 13:00～15:00(24回)	毎月第4火曜日 13:00～15:00(12回)
相談員体制	6人での2人1組	8人での2人1組	8人での2人1組
相談件数	9件	16件	2件

②法律相談(弁護士相談)

項目	西那須野	黒磯	塩原
実施日	毎月第1土曜日 13:30～16:30(12回)	毎月第1火曜日 13:30～16:30(12回)	8月、12月の2回 13:30～16:30(2回)
相談員	2人(県弁護士会)	2人(県弁護士会)	1人(県弁護士会)
相談件数	159件	153件	11件

(9) ボランティアセンター事業

①センター相談件数 計2,361件

相談内容	件数
ボランティアを依頼したい	131件
ボランティアをしたい	52件
ボランティアセンターへの登録	15件
ボランティア保険関係	186件
情報収集・情報提供など	1,042件
情報誌へ記事掲載依頼など	36件
伝言板へチラシ等掲載依頼など	14件
福祉体験協力依頼・用具貸出関係	210件
ボランティア連絡協議会関係	115件
収集物関係	381件
拡大印刷機利用関係	67件
助成金関係	47件
その他	65件
合計	2,361件

②ボランティア活動実績数

- ・ボランティアの依頼 769件 活動人数 延べ 1,258人
- ・小、中学校等への福祉体験 38件 活動人数 延べ 160人  
(手話体験6件、点字体験6件、福祉体験21件、福祉講話5件)

③ボランティア登録者数 1,675人

- ・団体 67団体 (1,570人)
- ・個人 105人

④ボランティア保険

項目	受付件数	加入者数	備考
ボランティア活動保険	140件	1,811人	
行事用保険	92件	13,668人	
その他	9件	4,317人	送迎・総合保険
合計	241件	19,796人	

⑤ボランティアセンター情報誌の発行

- ・年6回発行(奇数月 20日) 2,500部
- ・市内公共施設、福祉施設、小・中・高校、スーパー等に配布
- ・偶数月は社協だよりと統合して各戸配布

⑥声の広報配布（広報なすしおばら、社協だより、議会だより）

地 区	利用者数	担当音訳ボランティア団体
黒磯地区	22人	音訳サークル のびる会
西那須野地区	13人	音訳サークル くさのみ
塩原地区	9人	音訳サークル かっこうの会
合計	44人	

⑦中・高校生ボランティアサマースクールの開催

- ・実施期間 平成26年7月12日（土）～8月20日（水）
- ・体験期間 開講式・閉講式も含め3～5日間
- ・参加申込者数 335人（中学生230人、高校生105人）
- ・協力施設 59施設（高齢者…13、障害者施設…3、保育児童施設…43）
- ・協力団体 ボランティア連絡協議会（5団体、個人ボランティア、視覚障害者）

⑧傾聴ボランティア養成講座

- ・実施日 平成26年11月13日（木）～12月4日（木）の毎週木曜日  
全4回
- ・時 間 13:00～16:00
- ・場 所 いきいきふれあいセンター
- ・参加者数 13人
- ・内 容 傾聴ボランティアに関する講義及び演習

⑨シニアボランティア講座

- ・実施日 平成27年3月3日、5日、12日 全3回
- ・時 間 10:00～12:00
- ・場 所 いきいきふれあいセンター
- ・参加者数 27人
- ・内 容 第1回 シニアボランティアについての講義  
第2回 いろいろな活動の場面で役立つ傾聴講座  
第3回 現在活動しているボランティア団体等の紹介

⑩ボランティア連絡協議会との共催事業

『今必要とされている支援とは』公開講座

- ・実施日 平成26年11月22日（土）
- ・時 間 13:30～15:30
- ・場 所 いきいきふれあいセンター
- ・参加者数 約100人
- ・内 容 子どもたちに関わるさまざまな支援活動を行っている3名の講師を招き、講演会を実施

⑪災害ボランティアセンター立上げ訓練

- ・実施日 平成27年3月15日（日）
- ・時 間 8:30～14:00
- ・場 所 健康長寿センター（保健センター）
- ・参加者数 38人（社協職員）
- ・内 容 災害ボランティアセンター立上げ訓練及び炊き出し訓練

⑫ボランティア団体活動支援

- ・那須塩原市ボランティア連絡協議会（平成27年3月25日解散）
- ・高校生ボランティアグループ「とんぼの会」

⑬ボランティアセンター運営委員会の開催（2回開催）

期 日	場 所	出席者数	協 議 内 容
第1回 26.10.31 (金)	いきいきふれあいセンター	18人	・平成26年度事業経過報告及び課題 ・前回の運営委員会の意見を受けてのセンターの対応
第2回 27.3.23 (月)	いきいきふれあいセンター	20人	・平成26年度事業経過報告 ・平成27年度事業計画 ・平成27年度からのボランティアセンターの運営について

(10) 福祉まつり等の開催

項 目	西那須野	黒 磯	塩 原
名 称	福祉まつり	ふれあい広場	ハロープラザまつり
開 催 日	平成26年10月18日 (土)～19日(日)	平成26年8月24日 (日)	平成26年11月2日 (日)
参加団体	34団体	47団体	46団体
内 容	福祉施設や団体等の活動紹介、バザー、模擬店など	福祉施設や団体等の活動紹介、バザー、模擬店、ミニコンサートなど	福祉施設や団体等の活動紹介、バザー、模擬店など

(11) 地域福祉活動助成

- ・民生委員・児童委員福祉活動費交付 212人 636,000円
- ・各福祉団体活動費助成 6団体 1,112,000円

(12) 交通遺児配分事業

- ・配分児童生徒数 13人
- ・配分金総額 650,000円

(13) 福祉団体活動支援

- ①市老人クラブ連合会
- ②市身体障害者福祉会
- ③市母子寡婦福祉連合会
- ④市在宅老人介護者の会
- ⑤市心身障害児者父母の会、栃木県知的障害者育成会那須塩原支部

(14) 「見えづらさをサポートします」お役立ち講座の開催

- ・内 容 福祉機器の展示・体験、講演会
- ・実施日 平成26年11月9日(日)
- ・場 所 健康長寿センター
- ・来場者 50人



### 3. 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金活動

#### (1) 赤い羽根共同募金活動

- ・目標額 12,169千円 (A募金 6,179千円、B募金 5,990千円)
- ・実績内訳

区 分	募 金 額	備 考
戸 別 募 金	9,740,000円	
法 人 募 金	2,498,000円	市内企業209社
職域・街頭募金	311,309円	86関係課・9ヶ所
学 校 等 募 金	682,761円	56ヶ所
そ の 他	466,182円	
合 計	13,698,252円	
A募金配分	6,179,000円	県共同募金会
B募金配分	7,519,252円	社協

#### (2) 歳末たすけあい募金活動

##### ①募金運動

区 分	募 金 額	備 考
戸 別 募 金	7,257,050円	
街 頭 募 金	143,197円	12ヶ所
そ の 他	169,853円	幼稚園・保育園・学校・団体等
前年度剰余金	935,043円	
合 計	8,505,143円	

##### ②配分事業

対 象	人 数	配 分 額	配 分 基 準
困窮世帯	193世帯 (374人)	3,052,000円	生活保護基準を参考に歳末配分委員会で決定
特別支援学級児	345人	345,000円	市内小中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒
施 設	102施設 (2,908人)	2,876,000円	市内社会福祉施設、介護保険指定事業所等の入所者及び通所者
ひとり暮らし高齢者	827人	827,000円	お茶
事務費		39,992円	
27年度準備金(繰越)		1,365,151円	
合 計		8,505,143円	

### 4. 日本赤十字社費事業

#### (1) 社費募集

- ・目標額 12,621,000円 実績額 12,142,000円

#### (2) 罹災者援護事業

- ・罹災者世帯数 5世帯
- ・救援品配布 布団12組、毛布8枚、緊急セット5個、

### (3) 非常食炊き出し訓練

#### ①那須塩原市

- ・実施日 平成26年9月27日(土)
- ・場所 那珂川河畔公園
- ・参加者 地域赤十字奉仕団

#### ②西那須野地区

- ・実施日 平成26年10月19日(日)
- ・場所 健康長寿センター
- ・参加者 西那須野地区奉仕団

#### ③塩原地区

- ・実施日 平成26年11月2日(日)
- ・場所 ハロープラザ
- ・参加者 塩原地区奉仕団

#### ④東那須野地区

- ・実施日 平成26年5月24日(土)
- ・場所 東那須野公民館
- ・参加者 東那須野地区奉仕団

- ・実施日 平成26年9月7日(日)
- ・場所 東那須野公民館
- ・参加者 東那須野地区奉仕団

## 5. 日常生活自立支援事業

とちぎ権利擁護センター あすてらす「なすしおばら」

管内2市町の基幹社協として活動(那須塩原市、那須町)

### (1) 事業内容

認知症高齢者や知的障害者等で判断能力が不十分な方に対して、自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助などを行う。

#### ①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスを利用し、又は利用をやめるために必要な手続き
- ・福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

#### ②日常的金銭管理サービス

- ・年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
- ・医療費、税金、社会保険料、公共料金等の支払い手続き
- ・日常生活に必要な預貯金の払戻、預入、解約の手続き

#### ③書類等の預かりサービス

- ・金融機関の貸金庫にて年金証書、預貯金通帳、権利証、契約書類等の保管

(2) 一般相談

- ・相談方法 来所又は電話による相談受付
- ・開設日時 月曜日～金曜日（祝祭日・年末年始除く）の8時30分～17時15分
- ・相談状況

相談対象者	件数	相談対象者居住地	
		那須塩原市	那須町
認知症高齢者等	56件	46件	10件
身体障害者	7件	5件	2件
知的障害者	3件	2件	1件
精神障害者	5件	4件	1件
合計	71件	57件	14件

(3) あすてらす契約者状況

契約者状況	那須塩原市	那須町	合計
認知症高齢者等	76件	14件	90件
身体障害者	14件	1件	15件
知的障害者	15件	5件	20件
精神障害者	24件	5件	29件
合計	129件	25件	154件

6. 小口貸付、生活福祉資金事業

(1) 小口貸付事業

項目	25年度末	年度中		26年度末
		償還	新規貸付	
件数	84件	195件	95件	98件
金額	2,942,500円	3,142,500円	3,736,000円	3,356,000円

※欠損処分 4件 180,000円

(2) 生活福祉資金（2件 690,000円）

資金名	26年度貸付決定状況	
	件数	貸付決定額
福祉資金	1件	590,000円
緊急小口資金	1件	100,000円

7. 介護等事業

(1) 介護事業

①居宅介護支援事業

利用者数	延べ利用者数	月平均
218人	2,148人	178人

②訪問介護事業

利用者数	延べ利用者数	サービス提供時間等	
		身体介護	生活援助
73人	6,490人	2,589時間30分	5,907時間30分

③予防訪問介護事業

利用者数	延べ利用者数	サービス提供時間
39人	2,379人	2,092時間20分

④通所介護事業(予防通所介護含む)

利用者数	延べ利用者数	日平均利用者数
60人	4,542人	14.7人

(2) 障害福祉サービス事業

①居宅介護

利用者数	延べ利用者数	延べサービス提供時間		
		身体介護	家事援助	通院介護
45人	486人	1,371時間00分	3,678時間00分	150時間30分

②同行援護

利用者数	延べ利用者数	サービス提供時間
10人	68人	504時間00分

(3) 受託事業

介護予防支援事業

利用者数	延べ利用者数	月平均
45人	378人	32人

(4) 補助事業

地域生活支援事業(移動支援事業)

利用者数	延べ利用者数	延べ派遣時間
3人	29人	225時間00分

(5) 介護なんでも相談事業

- ・実施日 11月10日(月)～14日(金)  
10:00～15:00
- ・内容 「介護の日」(11月11日)を中心に地域住民への啓発・介護相談を実施
- ・開設場所 健康長寿センター(10日～14日)  
いきいきふれあいセンター(11日)  
塩原温泉病院(13日)
- ・相談者数 22名

## 8. 障害福祉サービス事業（生活介護・就労継続支援B型）

### (1) 利用状況

施設名	25年度末	年度中契約		26年度末	延べ利用者数	備考
		開始	終了			
多機能型事業所「つくし」	24人	1人	0人	25人	5,493人	
多機能型事業所「心の里」	22人	3人	1人	24人	4,742人	

### (2) 主な活動内容

施設名	受注先	作業内容	備考
つくし	山崎産業(株)	清掃用品組立	床掃除用水切り・モップ組立
	(株)川合ネームプレート製作所	ビス入れ	バイクのナンバー用ネジ
	とちぎセルプセンター	手工芸品	委託販売
	なじみ庵	手工芸品	委託販売
	ミュージアムフレンズなすの	手工芸品	委託販売
	そすいの郷直売センター	園芸品(さくら草等)	委託販売
	*自主販売	手工芸品、園芸品	所内販売及び出張販売
心の里	サイトウ化成(株)	梱包資材加工	
	ダイワ紙器工業(株)	箱の組立	土産用箱
	とちぎ障害者労働自立センターゆめ	自動販売機管理	黒磯南高、いきふれセンター
	心身障害児父母の会	夢クロスたたみ	
	銀のさら	箸セット作り	
	桐生縫製	糸切り他	
	とちぎセルプセンター	手芸品	
	青木ふるさと物産センター	クッキー	委託販売
	健康長寿センター	クッキー	委託販売
	高林坊	クッキー	委託販売
	山河	クッキー、手芸品	委託販売(福祉協力店)
	小林精肉店	クッキー、手芸品	委託販売(福祉協力店)
	まちなかサロン元気ほん歩	クッキー、手芸品	委託販売(福祉協力店)
	戸田深山産直会	クッキー	委託販売
	まんまるカフェ	クッキー	委託販売
	ミュージアムフレンズなすの	クッキー	委託販売
	*自主販売	クッキー、手芸品	所内販売及び出張販売

## 9. 相談支援事業

支援種別	利用者数
特定相談利用支援	150人
特定相談継続支援	168人

## 10. 地域生活支援事業（地域活動支援センター）

### （1）利用状況

施設名	25年度末	年度中		26年度末	延べ利用者数	備考
		開始	終了			
ふれあいの森	16人	1人	1人	16人	2,916人	

### （2）主な活動内容

施設名	受注先	作業内容	備考
ふれあいの森	(株) 愛梨	袋入れ・シート貼り	景品ライター箱入れ等
	(株) テクニカル	PPシートジャバラ折り	携帯電話部品・入用部品加工
	山崎産業(株)	清掃用具組立	
	社会就労センター	自販機清掃	自販機販売
	とちぎセルプセンター	手工芸品	委託販売
	ビジターセンター	手工芸品	委託販売
	アグリパル塩原	手工芸品	委託販売
	もの語り館	手工芸品	委託販売
	湯っ歩の里	手工芸品	委託販売
	青木ふるさと物産センター	手工芸品	委託販売
	ミュージアムフレンズなすの	手工芸品	委託販売
	かんすい苑覚楽	手工芸品	委託販売
	藤屋	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	街中サロンなじみ庵	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	塩原屋	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	カエルカフェ	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	カワツタ家	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	小林精肉店	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	山河	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
	まちなかサロン元気ほん歩	手工芸品	委託販売（福祉協力店）
*自主販売	手工芸品・野菜・花	所内及び出張販売	

## 那須塩原市社会福祉協議会発展強化計画進捗状況

### 1 重点計画

#### ■地域福祉・ボランティア活動推進部門

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○「新・那須塩原市社協地域福祉活動計画」の策定着手					
「新・那須塩原市社協地域福祉活動計画」の策定着手	策定準備	⇒	⇒	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動計画策定研修会への職員派遣。</li> <li>・行政との打ち合わせ実施。</li> </ul>
○地域福祉推進の仕組みづくりと支援体制の強化					
コミュニティワーク推進モデル事業・地域支援員配置事業	実施	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県社協のモデル事業として、地域支援員会議を17回開催し、事例検討等をとおして支援員のスキルアップを図った。</li> <li>・市内15の公立公民館のエリアを単位とした圏域を設定し、平成27年度からの「地域住民助け合い事業」の実施に至った。</li> </ul>
地域福祉活動支援体制の構築（事務局体制の構築）	事務局体制見直し	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本所地域福祉係を地域福祉推進部門（地域支援係）と福祉サービス利用支援部門（生活支援係）に再編し、地域福祉の強化を図るため、1年前倒しで地域支援員を地域支援係に配置し、専門職としての独自性を確保した。</li> </ul>
○ボランティアセンターの事業充実					
ボランティアセンターの事業充実	実施	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専任のコーディネーターがボランティアの登録、マッチングの他、地域のニーズに即した講座やサマースクール等を開催し、ボランティア活動の活性化を図った。</li> </ul>
ボランティアセンターの本所統合	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動センター設立の動向を見極めながら、引き続き準備期間を設け検討を行う。</li> </ul>

○事業の評価（事業優先度の峻別）

事業優先度の峻別	準備 作業	実施	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業評価シートにより、事業ごとに課題・問題点を洗い出し、市民のニーズに合致しているかどうかを踏まえ、今後の方向性について検討を行った。</li> <li>・介護保険事業である「福祉用具貸与事業」は、多くの民間事業者が参入しているなかで公益法人として当初の目的を達成したため1年前倒しで平成25年度をもって廃止した。</li> <li>・「おもちゃ図書館」を障害児と健常児との交流を図ることで障害者への偏見や差別をなくす目的で開設していたが、障害児の利用がなく子育てサロンの色彩が強いため、障害児を理解する機会を地域に移行することとし、平成26年度をもって廃止した。</li> <li>・「高齢者趣味の教室」を高齢者の生きがいづくりを目的に市から受託しているが、より地域で身近に集うことができるグループや自主サークル等の活動への移行を進めるなど事業の充実を図る方向で市と協議した。</li> </ul>
----------	----------	----	---	---	--

■福祉サービス利用支援部門

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○指定特定相談・障害児相談支援事業の支援体制の構築					
相談支援事業の支援体制構築（事務局体制の構築）	事務局体制見直し検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本所地域福祉係を地域福祉推進部門（地域支援係）と福祉サービス利用支援部門（生活支援係）に再編し、指定特定相談・障害児相談支援事業の強</li> </ul>



					化を図るため、1年前倒しで相談員を生活支援係に配置し、専門職としての独自性を確保した。
○日常生活自立支援事業の支援体制構築					
日常生活自立支援事業の支援体制構築(事務局体制の構築)	事務局体制見直し検討	⇒	実施	⇒	・本所地域福祉係を地域福祉推進部門(地域支援係)と福祉サービス利用支援部門(生活支援係)に再編し、日常生活自立支援事業の強化を図るため、1年前倒しで専門員を生活支援係に配置し、専門職としての独自性を確保した。

■在宅福祉サービス部門

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○介護保険事業の経営基盤の強化					
訪問介護事業の強化	検討	実施	⇒	⇒	・慢性的な登録型ヘルパー不足を解消するため人員体制を見直し、平成27年度から正職員及び常勤型ヘルパーを採用した。
通所介護事業の強化	検討	⇒	実施	⇒	・地域のボランティアを積極的に受け入れ、特色あるサービスの提供に努めた。 ・経営強化の観点から、日曜営業及び専任管理者の配置を引き続き検討する。
居宅介護支援事業の強化	実施	⇒	⇒	⇒	・毎週1回の困難事例等の検討会及び外部研修に積極的に参加し、職員の資質向上を図った。
○障害者福祉サービス事業の経営基盤の強化					
障害者福祉サービス事業の経営基盤の強化検討	検討	実施	⇒	⇒	・「心の里」及び「つくし」で提供している生活介護、就労継続支援は利用者が増加の傾向にあるため、主従関係を解消し専任管理者を1年前倒しで配置し、管理強化を図った。

					<ul style="list-style-type: none"> <li>・「心の里」の改築を行い、利用者の受け入れ体制を強化した。</li> <li>・利用者からの強い要望であった送迎を「心の里」は平成25年度から実施し、「つくし」は平成26年度から実施した。</li> <li>・「ふれあいの森」は市からの指定管理者制度として、セーフティーネットの役割を果たすため重度の利用者を受け入れている。また、平成26年度から送迎を実施している。</li> </ul>
--	--	--	--	--	---

## 2 経営戦略

### ■組織運営体制の強化

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○会員制度の充実					
会員募集方法の研究、検討	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に社協の活動を会費という形で支援してもらえよう地域支援活動等に積極的に取り組んだ。</li> <li>・市民に社協を認知してもらえよう社協だより、マスコットキャラクター「ころまる」を活用したPR活動に積極的に取り組んだ。</li> </ul>
○内部統制、情報管理・公開					
法令等に関する知識の習得	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須広域事務組合、県社協等が主催する研修会に参加し、職員の資質向上に努めた。</li> </ul>
情報管理規程、マニュアルの作成	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護に関する規程については、作成済みである。</li> <li>・多種多様な個人情報等を保有しているため、情報管理システムを構築する必要がある。</li> </ul>
外部監査機能（会計士・税理士）の導入	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県社協が主催する会計士による個別相談会に積極的に参加</li> </ul>

					した。
ホームページの効果的な運営	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民にタイムリーな情報を発信できるホームページへのリニューアルをめざし、係長会議において、ホームページの効果的な運営方法について検討した。</li> </ul>

### ■事務局体制の強化

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○事務局機構の改革					
事務局体制の整備・強化	事務局体制見直し検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>本所地域福祉係を地域福祉推進部門(地域支援係)と福祉サービス利用支援部門(生活支援係)に再編し、各事業の強化を図るため、1年前倒しで事務局体制を整備・強化した。</li> <li>生活困窮者自立支援事業、地域住民助けあい事業を受託するにあたり、事務分掌の見直しを実施した。</li> </ul>
○職員の適正配置					
職員採用計画の策定	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>10年後を見据えた職員採用計画を策定した。</li> </ul>
○人材育成					
職員研修計画の策定	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>那須広域事務組合、県社協等が主催する研修会に派遣し、職員の資質向上に努めた。</li> <li>個人ごとに研修会参加実績等を管理している。</li> </ul>

### ■安定的な財政運営

活動・事業項目	年次計画				26年度実績
	25	26	27	28	
○寄付文化の醸成					
寄付文化醸成のための啓発活動の実施	実施	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協だより、ホームページに寄付の種類、寄付者を掲載することで市民への啓発を図った。</li> </ul>

					<ul style="list-style-type: none"> <li>・高額寄付者や継続寄付者を社会福祉大会において表彰した。</li> <li>・福祉協力店に募金箱の設置を依頼した。</li> </ul>
○各種助成金の活用					
各種助成金の積極的活用	実施	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金車両整備事業を活用し、車両を購入した。</li> <li>・福祉車両取得のため、民間助成事業に応募した。</li> <li>・施設の送迎用車両として、リフト付きワゴン車等4台の寄付があった。</li> </ul>
○各種積立基金運用計画の策定					
各種積立金の積極的運用	検討	⇒	実施	⇒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満期を迎えた定期預金については、金融機関から利息の見積りを徴取し預金した。</li> </ul>